



# 岩国医療センターだより

2023年 11・12月号 VOL.150

ご自由にお持ちください。



岩国医療センター附属岩国看護学校  
「学校祭 スポーツ大会」

せとせ

## ② 特集 臨床研究について

- ④ 【看護部だより】  
7階東病棟 消化器・泌尿器センターの紹介
- ⑤ 【リハビリだより】  
あなたの飲み込みは大丈夫？  
～いつまでも食欲の秋を楽しむために～

- ⑥ 【薬剤部だより】  
かかりつけ薬局を活用しましょう！
- ⑦ 【かかりつけ医のご紹介】  
南岩国たにおか内科クリニック
- ⑧ インフォメーション  
岩国看護学校 学校祭

特集

# 臨床研究について



臨床研究部長 **久山 彰一**

日本臨床腫瘍学会がん薬物療法  
専門医・指導医・評議員  
日本呼吸器学会  
呼吸器 専門医・代議員  
日本内科学会  
認定医、総合内科専門医  
日本がん治療認定医機構  
がん治療認定医

## 臨床研究は...

臨床研究は、医療分野における新しい治療法や医療の進歩を実現するために行われる重要な活動であり、現在の医療を改善し、患者の健康に貢献します。この研究には医師、科学者、患者、看護師、そして多くの医療従事者が協力して関与しています。

臨床研究は、新しい薬物、治療法、診断方法の開発や既存の医療アプローチの改善を追求し、医療の質を向上させ、患者さんの生活の質を向上させるための不可欠な過程の事です。



## 臨床研究は大きく2つのカテゴリーに分けられます。

### 観察研究

一つは観察研究と言われるもので、特定の人々や病気のグループの人を観察してデータや健康状態の関連性を調査するものです。例えば喫煙と肺がん発生率などの関連性を調査する研究などがあります。この中には過去のデータを分析して原因と結果を調べる後ろ向き研究と、最初に特定のグループを決めてから原因を検索する前向き研究と分かれます。

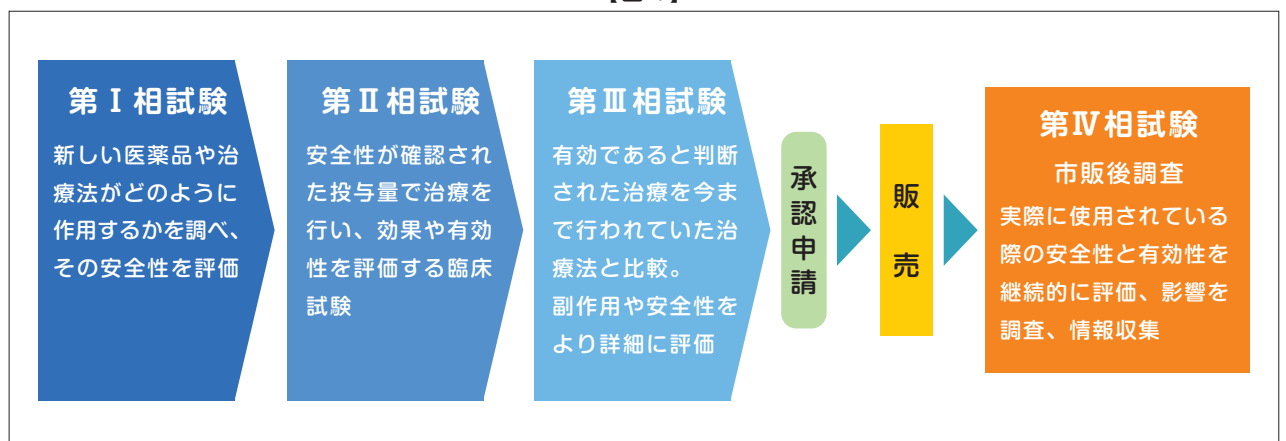
### 介入研究

もう一つのカテゴリーは介入研究と言われるものです。介入研究は薬や手術などの治療法の効果を評価するために行う研究です。新しい薬物が特定の疾患に有効かどうかを科学的に評価し、患者さんに最適な治療を提供するために行われる研究のことです。

このような臨床研究を行うことで新しい薬や治療法を開発し、皆様の健康の向上に寄与することができます。また、危険因子や予防方法、疾患の早期診断に関する知識を提供し、健康増進に寄与します。

臨床研究は倫理的な観点からも慎重に計画され、規制に従って実施され、参加者の安全性を確保するために倫理委員会で審議されています。

【図1】



## 新しい薬の開発

具体的に新しい薬がどのように開発されているのかについて述べたいと思います。新しい薬が皆さんに届けられるまでにはいくつもの段階を経ています。抗がん剤などであれば培養されたがん細胞に薬をかけて、がん細胞が死滅するかどうかをみますし、その細胞を実験動物（例えばモルモット）などに移植して、薬物の効果を評価します。この段階で効果が確認されれば、人に対する試験に進むことが検討されます。〈図1参照〉



### 第Ⅰ相試験

初めて人に薬を投与される段階の試験を第Ⅰ相試験と言います。第Ⅰ相試験は新しい治療法の安全性と忍容性に焦点を当てて行われ、その後の試験段階への進行のための初めのステップです。

主な目的としては新しい医薬品や治療法が人間の体内でどのように作用するかを調べ、その安全性を評価することです。この段階では、適切な投与量や治療法の適用性を確認することも重要です。この段階で安全で副作用などが許容できると判断された場合は次のステップの第Ⅱ相試験に進みます。

### 第Ⅱ相試験

第Ⅱ相試験は、第Ⅰ相試験で安全性が確認された投与量で治療を行い、その効果や有効性を評価する臨床試験です。通常、第Ⅰ相試験の参加者よりも多くの患者が参加します。

これらの結果に基づいて治療法の有効性が確認されれば、第Ⅲ相試験に進むことが考えられます。

### 第Ⅲ相試験

第Ⅲ相試験は第Ⅱ相試験で有効であると判断された治療を今まで行われていた治療法と比較する段階です。第Ⅱ相試験よりも参加する人数を多く集め、数百人から数千人になることもあります。この段階は治療法の効果をより確実なものとし、副作用や安全性をより詳細に評価します。

この試験で治療法が有効で安全であると確認されると、医薬品または治療法の承認申請が行われます。承認が得られると、治療法は一般の患者さんに提供されることが許可されます。

新しい治療法はこのような段階を経て皆様のもとに届けられます。多くの薬が開発されていますが、実際に市販される薬は100～200のうち1～2個とされています。

### 第Ⅳ相試験

発売されたあとも市販後調査があります。これは第Ⅳ相試験とも呼ばれ、治療法が市場で実際に使用されている際に、その安全性と有効性を継続的に評価することです。市場導入後の実際の使用状況や長期的な影響を調査し、新たな情報を収集します。これらの結果は治療法の改善や修正に役立ちます。新たな情報が得られた場合、治療法の使用ガイドラインが更新され、患者さんへの最適なケアが提供されます。

## おわりに

臨床研究を通じて、最高の治療法を患者に提供するための情報が蓄積され、医療の進歩に寄与します。医療機関や研究機関は、臨床研究を通じて新しい治療法の発見や医療の進歩に貢献し、患者さんと医療の未来に希望をもたらしています。

今回は薬の開発を例に述べさせていただきましたが、臨床研究は病気の診断や予防、検査方法等多岐にわたります。岩国医療センターでは多くの臨床研究をおこない、より良い医療を皆さんに提供できるように努力をしております。今後とも宜しくお願いします。

## 臨床研究

薬物の開発 医療の改善

診断方法の  
開発

治療法の  
改善・修正



病気の予防、検査方法など...  
多岐にわたる



# 7階東病棟 消化器・泌尿器センターの紹介



7階東病棟  
看護師長

岡上 知香



7階東病棟では、主に外科・泌尿器科の手術を受けられる患者さんや、化学療法を受けられる患者さんの看護を行っています。

7階東病棟では、消化器や乳腺などの病気で手術を受けられる外科患者さんや、泌尿器科疾患で手術を受けられる患者さんが多く入院されています。

手術を受ける患者さんは、とても大きな不安を抱えています。それぞれの患者さんの不安を少しでも和らげられるように、手術に対する説明や準備を行っています。手術によっては、クリニカルパスを使用し、入院前から手術当日、退院までのスケジュールを術前に説明し、患者さんが手術の流れについて把握できるように努めています。さらに、術後は合併症の早期発見に努め、1日も早く回復できるように、早期離床をリハビリスタッフと連携して行っています。



また、手術で人工肛門や尿管皮膚瘻<sup>ろう</sup>などをつくり、管理していかなければならない患者さんに対しては、皮膚・排泄ケア認定看護師と連携し、指導を行っています。患者さんの家族に対しては、手技獲得が早期にできるように、術前よりDVDを活用して指導を行い、退院後の生活を不安なく送れるように支援を行っています。



また、癌の抗がん剤治療を受けられる患者さんもおられます。安全に治療が実施できるように、院内認定がん化学療法看護師の資格を14名が取得し、看護を行っています。今年度、さらに2名が資格の取得予定です。

抗がん剤の副作用のため食欲不振がある患者さんに対しては、患者さんの嗜好や食べやすい食事内容を聞き、栄養士と連携して少しでも食事摂取量が増えるように努めています。

当病棟には、摂食・嚥下<sup>えんげ</sup>障害看護認定看護師が1名おり、手術前後や抗がん剤治療をされる患者さんの口腔ケア管理の相談や指導をしています。また、嚥下障害のある患者さんの「口から食べる」を支えるため、安全に食事できる姿勢を考え、食事形態の調整をしながら評価を行っています。また、実際の介助方法や自己摂取の方法について、患者さんをご家族の相談・指導を行っています。



今後も、手術や抗がん剤治療等を受ける患者さんが、安心して治療を受けることができるように、要望を聞きながら看護を行っていきます。



# あなたの飲み込みは大丈夫？

～いつまでも食欲の秋を楽しむために～



リハビリテーション科  
言語聴覚士

岡本 直道



## 「はじめに」

～食事中的ムセから始まる“<sup>ごえんせい</sup>誤嚥性肺炎”～

近頃めっきり寒くなって参りました。「食欲の秋」とはよく言ったのですが、岩国市は山あり・川あり・海あり（酒蔵あり）の環境、秋のグルメも充実していることと思えます。

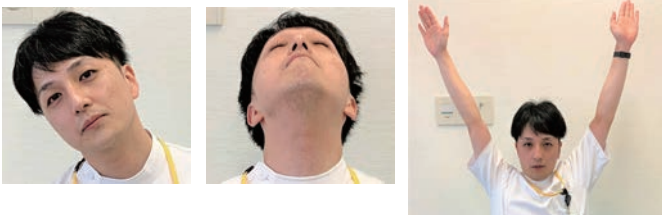
ここで、少し医療的な話に移りますが、こういったグルメを楽しむには、健康的な“飲み込み（専門的には「<sup>えんげ</sup>嚥下」といいます）”が必要不可欠です。年齢を重ねると体力や筋力が落ちてきますが、これと同様、飲み込みに関わるのどの筋力も落ちてくるため、食事中的“ムセ”が増えます。このムセを繰り返した先にあるのが「誤嚥性肺炎」という病気なのですが、2022年度は「肺炎」が70～79歳男女の死因第4位、80～99歳男女の死因第5位となっています（厚生労働省HPより）。

今回は、皆様が家でも簡単にできる“誤嚥予防法”についてご紹介させていただきます。

## 「予防法」1. 食事前に準備体操をする

首・肩まわりの運動…首を前後左右に動かす、肩をすくめた後で脱力する、腕を上にも上げたり下げたりする、などの運動で首・肩まわりの筋肉をほぐしましょう。

※動かす部位にケガや痛みがある場合はお控え下さい。

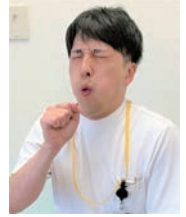


口まわりの運動（あいうべ体操）…「あ・い・う・え」ではなく「あ・い・う・べ～」と声に出して、口まわりの筋肉をほぐしましょう。



## 「予防法」2. 食事中はしっかり咳をする

食事中によくムセるときは、意識して「ゴホン！」と強く咳をするようにしましょう。気管や肺に食べ物が入るのを防ぐことができます。



## 「予防法」3. 飲み込み筋のトレーニングをする（頭部挙上訓練）

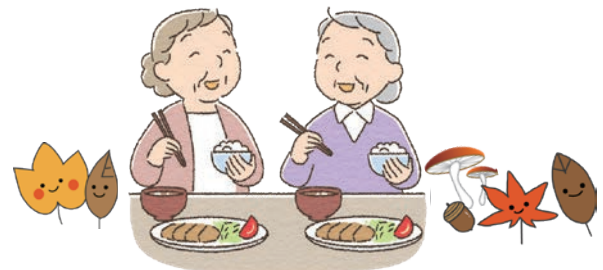
あおむけで横になった状態で、自分のおへそをのぞき込むように、首に力を入れて頭を上げます。そのまま数十秒頭を上げたままにすることで、飲み込み筋を鍛えるトレーニングです。少し疲労感がある程度の秒数を3セット1日3回から始めてみましょう。

※頸椎症や高血圧症の既往がある方は実施前にかかりつけ医にご相談下さい。



## 「おわりに」～心配な時は早めの受診を！～

「近頃よくムセるようになった」「食事のあとによく熱が出るようになった」「食欲がなくなってきた」などの心配な症状がある場合は、お早めにかかりつけ医等を受診するようにして下さい。病気は“早期発見・早期治療”が重要です！



# かかりつけ薬局を 活用しましょう！

薬剤部 副薬剤部長  
小倉 千奈



## 『かかりつけ薬局』とは？

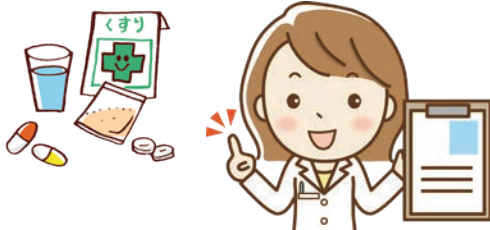


かかりつけ薬局は自分が決めた、身近にある頼りになる薬局のことです。複数の病院に通うときに、それぞれ違う薬局でお薬を受け取っていませんか？かかりつけ薬局とは、身近で相談できる“自分の薬局”を持つことです。お薬や健康のことで疑問や困ったことがあった時、体質や病歴などを理解してくれた上で相談することができます。

薬局では、処方せんによる調剤のみならず、市販薬や健康食品の取り扱い、介護関連商品の相談なども行っています。例えば、かぜのひきはじめや発熱したときに、薬剤師が症状に合わせて適切な市販薬を選ぶお手伝いをしたり、医療機関への受診をお勧めすることもあります。

## かかりつけ薬局でできること

- 複数の病院から重複したお薬が出ていないかチェック
- お薬の効果について継続した確認
- 副作用の兆候が出ていないかチェック
- 病院・医院・歯医者さんから処方された薬、また薬局で購入した薬の飲み合わせのチェック
- お薬の形状や味などの飲みやすさや、生活に合わせた服用のタイミングなどの調整



## どうやって決めたらいいの？

- 自分が行きやすい地域の薬局
- 保険薬局、処方箋を受け付けている薬局
- 薬についてしっかりと説明してくれる薬局
- お薬手帳やアプリなどで薬の情報を渡してくれる薬局
- 話をよく聞いてくれる、話しやすい、相談しやすい薬局
- 薬の説明がわかりやすい薬剤師がいる薬局



複数の薬局に行くのではなく、いつでも気軽に相談できる「かかりつけ薬局」を一つ決めておくことを、おすすめします。

当院でもかかりつけ薬局と連携して、手術や検査前のお薬のチェックや入院時の服用薬の情報を患者さんの承諾を元に共有しており、安全な薬物療法を行えるように取り組んでいます。



## 南岩国 たにおか内科クリニック



### 医院の特徴

「無病息災」という言葉があります。病気をせず健康であることを表す言葉です。

私は2017年にクリニックを開業するまでは岩国医療センターで診療を行っていました。そこでは、これまで「無病息災」であった人が突然倒れて緊急入院されることをたびたび経験しました。一方でなんらかの病気を抱えた方が年齢を重ねられても元気に通院されていることが多いことに気づきました。

病気を抱えた方は日頃から体の状態を気遣い健康に気をつけているからではないかと感じました。

そのような経験からこれからは「無病息災」ではなく「一病息災」の時代ではないかと思います。「無病息災」の方も実は健康になんらかの異常を感じられたことがあるのではないのでしょうか。健康に不安を感じられた方が気軽に相談でき一緒に治療していくことができる第二のわが家のようなクリニックを目指しています。

消化器を主に診療していますが、体全体に関して幅広く診断・治療できるように努めています。

**所在地** 〒740-0034  
山口県岩国市南岩国町1丁目14-24

**電話** 0827-34-3300 **FAX** 0827-34-3301

**HPアドレス** <https://www.tanioka-clinic.jp/>

**診療科目** 内科・消化器内科・内視鏡内科

**休診日** 木曜・土曜午後、第3土曜(★)  
日曜、祝日、お盆・年末年始

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:30	○	○	○	○	○	★
14:50~17:00	○	○	○	休	○	休

診療時間は 9:00 ~ 12:00 / 15:00 ~ 17:30

### 院長 谷岡 大輔

(たにおか だいすけ)



**趣味** 読書。

**特技** ディズニーランドのアトラクションを効率よく回ること。



**一言** 薬も検査も多すぎず、かといって少なすぎず、「ちょうどいい」医療を目指しています。

### 診療で大切にしていること

自分が患者さんの立場でもらいたい治療を提供することです。

### 対応可能な検査

血液検査、レントゲン検査、心電図、腹部超音波検査、消化管内視鏡検査



内視鏡



**医師の異動**

2023年9月30日 退職  
産科婦人科医師 栗山 千晶

2023年10月1日 新任  
産科婦人科レジデント 花谷 智美  
循環器内科レジデント 近間 俊介



岩国地区消防組合発足五十周年に当たり感謝状をいただきました。

2023年10月7日、当院の「消防行政の重要性の認識、救急業務の円滑な遂行と救急救命士の病院実習の功績」などに評価をいただき、岩国地区消防組合より感謝状を拝受いたしました。



# 『岩国看護学校 学校祭』

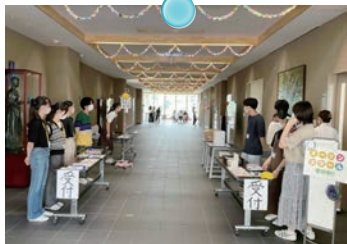
テーマ “桜梅桃李” ～自分らしい花を咲かせ 繋がりある明るい未来へ～

2023年9月29日(金)、9月30日(土)の2日間(スポーツ大会・一般公開等)、岩国医療センター附属岩国看護学校にて学校祭を開催しました。

今年は3年ぶりに地域の方々も参加していただきました。看護技術体験やステージ発表、ミニスポーツ大会やミニゲーム、物品販売や食品コーナーなどの出店もありました。オープンスクールも同時に開催し、学校案内や学生との懇親も行いました。お友達同士やご家族連れなど、たくさんの方に来ていただき賑わいました。  
(記 看護学校教員 原田高志)



看護学校入口



受付



ステージ発表



ミニスポーツ大会



高齢者体験



点字体験



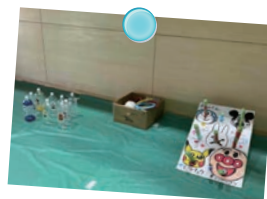
血圧測定、手浴足浴



授産施設の出店



ミニゲーム



今月の表紙：岩国看護学校 学校祭 スポーツ大会の様子